

## 会 議 録

<b>会議の名称</b>	所沢中学校区 第2回学校運営協議会	
<b>開催日時</b>	令和6年12月6日(金) (開会) 14:30 (閉会) 16:00	
<b>開催場所</b>	所沢小学校 ランチルーム	
<b>出席者氏名(委員)</b>	赤堀侃司・鹿島孝彦・山崎伸・齋藤千里・岸浩美 柿崎由衣子・赤池慎一・國分義明・小山幸哉・齋藤義彦 日下武久・金子敦・江原勝美・辻志帆・渡部和浩・岩田健太郎・山寄健矢 戸村達男・原田康弘・阿久津洋介・渡野邊拓	
<b>欠席者氏名(委員)</b>	鈴木克彦・堀江美奈子・松井美樹	
<b>傍聴者</b>	0 名	
<b>議題</b>	(1) 各校の不登校児童について情報共有 (2) 不登校児童生徒への支援について(熟議)	
<b>協 議 等 要 旨</b>	<b>協議結果</b>	<b>意見の概要</b>
	(1) 各校の不登校児童について情報共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の不登校数</li> <li>・不登校になるケースの紹介</li> <li>・各校の対応状況</li> </ul>
	(2) 不登校児童生徒への支援について(熟議) ※結論を出すことを目的とせず、情報を共有したり、意見を出し合ったりし、今後の取組の参考とする話し合い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校対策について、3校で共通のビジョンがあるとよい。</li> <li>・学校を魅力ある場にすることが必要ではないか。</li> <li>・不登校は価値観の多様化、複雑化が要因ではないか。</li> <li>・子どもたちにとって、多様な学びの場があるとよい。</li> <li>・我慢ができない子が増えたり、家庭の教育力がなかつたりすることも考えられる。</li> <li>・地域として、子供たちを育てる意識が必要。</li> <li>・親子のコミュニケーションが大切</li> <li>・「不登校」という言葉でひとくくりにすることは差別になるのではないか。</li> <li>・話を聞いてくれる人(ボランティア・地域の人材)がいるとよい。</li> <li>・中央公民館の一室を不登校児童の居場所にするという案も考えてもよいのではないか。</li> </ul>
<b>配付資料</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・3校の不登校の現状 ※会議終了後回収</li> </ul>	